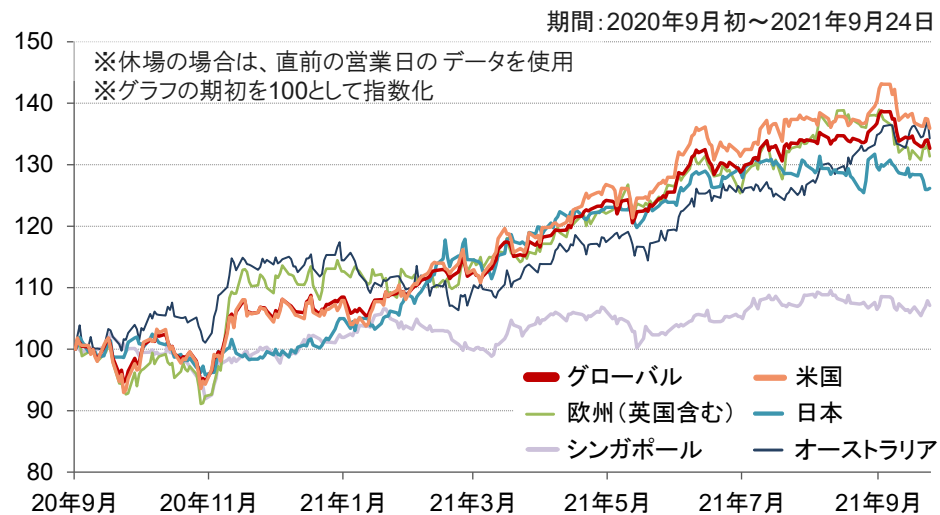


先週(9月20日～9月24日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、中国不動産開発大手の債務問題が引き続き懸念されたことや、世界的な長期金利上昇などが重しとなり、全体では、前週末比▲0.8%となりました。

- 米国では、21-22日にFOMC(連邦公開市場委員会)が開催され、11月にも量的緩和の縮小開始を決定する可能性が示唆されました。FOMC参加者による政策金利見直しから、利上げ開始時期の前倒しが示されたことや、中国不動産開発大手による人民元建て社債の利払い実施発表を受けて懸念が後退したことなどから、23日に長期金利が大きく上昇したこともあり、REITはマイナスとなりました。セクター別では、オフィスや小売などは景気回復期待から堅調だったもの、上昇をけん引してきた物流や産業が軟調となりました。
- 香港では、24日に中国不動産開発大手が米ドル建て社債の利払いを一部見送ったと報じられたことから警戒感が拡がり、不動産株中心に株式市場が下落するなか、REITも下落しました。オーストラリアや欧州などのREITも、同様の警戒感や金利上昇から、下落しました。

各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2021年9月24日時点(1週間前=9月17日、3ヵ月前=6月24日、6ヵ月前=3月24日、1年前=2020年9月24日、3年前=2018年9月24日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	715.37	▲ 0.8	2.3	15.2	39.7	30.8
米国	1,725.14	▲ 0.7	2.8	17.4	45.5	37.3
カナダ	1,442.82	▲ 0.8	4.7	15.8	46.6	28.7
欧州(ユーロ圏)	611.16	0.0	▲ 3.2	10.2	43.7	▲ 11.9
英国	103.46	▲ 0.7	6.2	16.0	40.0	18.0
日本	548.74	▲ 1.7	▲ 1.4	7.7	26.7	35.0
香港	822.84	▲ 1.7	▲ 13.0	▲ 3.0	10.4	▲ 1.9
シンガポール	766.82	0.2	1.7	4.2	7.5	25.9
オーストラリア	1,034.45	▲ 1.6	6.7	18.6	32.3	35.6

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	110.73	0.7	▲ 0.1	1.8	5.0	▲ 1.8
カナダ・ドル	87.48	1.5	▲ 2.8	1.2	10.9	0.5
ユーロ	129.77	0.7	▲ 1.9	1.0	5.5	▲ 2.1
英ポンド	151.41	0.2	▲ 1.9	1.7	12.7	2.3
香港ドル	14.22	0.6	▲ 0.4	1.6	4.6	▲ 1.5
シンガポール・ドル	81.79	0.3	▲ 0.9	1.3	6.8	▲ 1.0
オーストラリア・ドル	80.41	0.6	▲ 4.4	▲ 2.5	8.3	▲ 1.7

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- 信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。